

～みんなで楽しく健康づくり～

弥生まちづくり協議会会長 山口誠一

弥生が丘の活性化をめざし、多世代交流事業として、10月14日に『やよい夢ひろば』で「みんなで楽しむ健康づくり」を開催しました。モルック、パークゴルフに加え、自治会健康推進部主催のシャボン玉、竹トンボを用いたお楽しみイベントに92名(子ども28名、大人64名)が参加しました。

モルックは年齢や体力に関わらず楽しむことができるスポーツで、児童(2年生以上)、保護者、高齢者で構成した3人一組の16チームがトーナメント方式で熱戦を繰り広げました。老人クラブ・弥生会の皆さんが子どもたちも参加しやすいように道具、ルールを工夫されたこともあり、大いに盛り上がりました。



パークゴルフ

お楽しみイベントでは、子どもたちには健康推進部からおもしろいシャボン玉セットが配られ、大、小のシャボン玉を作ったり、歓声をあげながら追いかけてたりする姿が見られました。竹トンボには子どもたちだけでなく、昔を懐かしみ挑戦している大人の姿も。親子で楽しむ姿は微笑ましい限りでした。

「思っていたより盛り上がっていた」との感想も多く、次年度も継続していきたい思いを強くしました。



やさしく教えてもらって！

モルックの試合に出て、初めはやり方が分からなかったが、試合の前に同じチームのおじさんにやさしく教えてもらいました。ルールもすぐに分かり、試合であと3点取れば勝てる時に、僕が3の数字の木を倒して勝った時はうれしかった。また、パークゴルフも弥生会のおじいさんに打ち方を教えてもらい楽しかったです。今度はもっとうまくやりたいです。参加して良かったです。

またみんなでやりたい！

地域の初めて会う人と話をしたり、一緒にモルックをしたりしてとても楽しい1日でした。初めてモルックをしたけど優しく分かりやすく教えてもらったおかげでモルックって楽しい！と思いました。チーム対決で賞品がかかっていたのでとても燃えました。パークゴルフは簡単そうに見えて難しかったのに教えてくれたおじさんがホールインワンをしてすごいと思いました。またみんなでやりたいです。

白熱の勝負！

モルックは初めての体験でしたが、ルールもわかりやすく親しみやすかったです。家族5人で参加しましたが、二手に分かれて私と娘は初対面の方と同じチームになりました。うまくいった時はハイタッチをして一緒に喜び合い、本当に楽しい時間でした。主人と長男、次男のチームとの対戦は白熱の勝負でした。

多世代の方とワイワイ楽しむような機会がもて、参加して良かったです。

子どもたちも大満足

モルックは、投げる円筒の木の棒が思うように転がらず難しかったですが、独特な加点方式で力任せに投げれば良いというものでもなく、まさに老若男女問わず盛り上がりとても楽しかったです。パークゴルフは、地域の先輩方が丁寧に指導してくださり、お陰で我が家の子ども達も大満足でした。シャボン玉も色んな種類ものを用意してくださっていてとても楽しかったようです。普段なかなか多世代で交流できる機会がありませんので、すごく良い時間だったなあと感じます。このような機会を作って下さりありがとうございました。



モルック



シャボン玉

3年 秋山 聡史朗

6年 岡部 桜大

4丁目 野口 桜(保護者)

2丁目 大田 名美(保護者)

みんなで踊れて楽しかった！

弥生小学校教諭 岡田安紀子

体育館にずらっと並べられたいろんな国のたくさんの楽器の数々。『ひょうたん』でできていたり『動物の爪』でできていたり『木の実』でできていたり…そしてアゴゴベルを奏でながらの横沢道治さん(ミッチー)と木村和人さん(キムキム)の登場にみんなワクワク！「寒くない？踊ってあったまろう！」の声掛けに、初めは恥ずかしそうにしていた子どもたちも心地よく鳴り響く打楽器の音色に心も体も解放されてきて踊り始めました。

各学年から代表で前に出てきて演奏する場面では「わたしがやります！！」と手を挙げる児童がいっぱいで、最後の1・2年、3・4年、5・6年でやった大合奏では大盛り上がり！ミッチーさんの拍子に合わせて思い思いの音色とリズムを奏で踊りました。



お礼の手紙にも「みんなで踊れて楽しかった！」「ジェンバやカホンなど、いろんな珍しい楽器にさわられて良かった！」「また来てほしい！」といった言葉があふれていて、とても積極的にコンサートを楽しんだ弥生っ子たちでした。このような素敵な機会を与えていただいた弥生まちづくり協議会の皆さんに、心より感謝申し上げます。

～関係団体から～

「一日一日を大切に生きる」人権トークショー＆コンサート

～みんなで育もう 地域の輪と絆～を合言葉に人権協議会、健康推進部ふれあい協議会の3団体共同主催で始めた人権講演会も今年で4年目となりました。今年は元宝塚歌劇団の汐美真帆さんと北川加奈さんをゲストにお招きし、125名の参加で開催しました。

汐見さんは、東日本大震災の時、現地へ行かれたり被災地の子どもたちを宝塚に招いたりされました。また富士が丘にある「ゼフィール三田」にも訪問に来られるなど様々な活動をされています。

人権協議会



今回の講演会では、お二人の巧妙な掛け合いのお話の中で、「人の心を思いやる温かさ」、「相手の立場に立って自ら積極的に行動しよう」という熱い気持ち参加者全員に伝わり、人権に対する新たな気づきをいただきました。

汐美さんは手話も学ばれており「上を向いて歩こう」や「いのちの理由」を見事な手話を交え歌っていただきました。

最後に、私達からのアンコールにお応えいただき「すみれの花咲くころ」を参加者みんなで合唱して幕を閉じました。

参加者からは「トークと歌を聴きながらお二人の人を思いやる温かさを感じました。自分に出来ることを精一杯して、たくさんの人を元気づけようとする姿に大きな力を頂きました。また、手話歌を通して参加者全体がつながり、絆を大切にしていきたいという気持ちを会場の参加者で共有できたことも心に残っています」との感想をいただいています。

人権研修会(春川政信さん) ～身近な人権・地域づくりと青少年育成～

10月15日(日)、弥生が丘コミセン大会議室で恒例の人権講演会を開催しました。平成29年に初めてお招きし、今年で連続8年目となります。

講演は、「自分も相手も周りも笑顔で生きる」と題してのお話で、私たちの自治会活動の取り組みに非常に参考となる講演会でした。

今年も弥生小の教職員も参加され、約40名が聴講しました。

講演の内容は、現在、小中学校やその周囲で社会問題として挙げられている「いじめ・不登校・ヤングケアラー」等について身近な具体例を挙げてわかりやすく紹介しながら、それらに対し地域としてどのように対応すべきかと言ったアドバイスをいただきました。また、三木市で取り組まれている、納涼祭、文化祭、クリーン活動、防災訓練等を通じ、地域住民と若者たちとの交流を図ることにより、子どもたちの心を磨き、育成にもつながるとのお話もいただきました。



弥生が丘地区総合防災訓練

防災部

弥生が丘地区の防災訓練を11月18日(土)弥生小学校で開催しました。参加者373名(小学生、スタッフ含)。無事カードの掲示による安否確認(掲示数693戸、掲示率46.8%)の後、各丁正副地区長引率で自治会避難場所から三田市指定避難所(弥生小学校)へ避難。受付をして、体育館では市危機管理課による防災講和の後、参加者全員でシェイクアウト訓練を実施。



その後、各丁を3つのグループに分け各ブースで①防災グッズ備品の展示説明 ②救急救命、胸部圧迫訓練 ③煙道体験、水消火器放水訓練を行いました。小学生も防災参観授業の後、学年ごとに先生引率で各ブースの見学、訓練に参加しました。三田市消防本部による「発電機・充電器」の取り扱い説明を受け操作訓練を実施しました。最後にグラウンドで粉末消火器の実射(初期消火)訓練を行いました。

毎年防災訓練を行うことにより、地域住民に「自助、近助、共助」の啓発を行い、防災に対する意識向上に務めて行きます。住民の皆さんは、日頃から災害に対する備えに努めていただきたいと思います。

HUG 訓練(避難所運営ゲーム)

10月7日(土)コミセン大会議室で、三田市危機管理課により「避難行動要支援者支援制度」の説明会と「HUG 訓練」を実施しました。

参加者はスタッフ4名を含め38名。

「避難行動要支援者支援制度」について説明していただき、大きな災害が発生した時、自助だけでなく共助の精神で助け合う大切さを理解していただけたと思います。



HUG 訓練は大災害発生時に私達が一体どのように避難し、また避難所の運営をするのか?というシミュレーションゲームです。災害が起きて被災される方が増えると様々な事象に対応せざるを得ない状況になります。特に、電気、水道等のインフラが遮断された時、「トイレの確保」が大きな問題となってきます。被災という集団生活の中で避難所運営の大切さ、難しさ、事前の準備の必要性を実感した訓練でした。

富士中合同クリーンデー

生活環境部



12月10日(日)三田市主催のクリーンデーを実施しました。

毎年12月は「クリーンデーの清掃作業を通じ富士中生徒と、地域住民の交流を図る」目的で合同クリーンデーとして実施しています。

平成27年に初めて実施して以来、今年で連続9年目となり、すっかり定着しました。富士中生徒は、部活単位に顧問の先生の引率で各公園や、広場に来て地域住民と和気あいあいに交流を図りながら、主に落ち葉の収集を中心に、一生懸命に清掃作業をしてくれました。

(参加部活名) 女子テニス:19名、男子テニス:19名、女子バスケ:16名、剣道・野球:13名、合計:67名(顧問含)

「ふれあいの集い」で大笑い

ふれあい協議会

9月15日(金)「ふれあいの集い」を開催しました。第1部はフラワー地域包括支援センターの藤原センター長による健康講話と血圧測定があり、高齢者向けの健康についてのお話をうかがいました。そして第2部は笑談家の赤松亭千笑さんによる一人芸で腹話術・笑談・ものまね・手品の一人芸で会場内が大爆笑の渦に巻き込まれました。笑いは健康の源ですね。

9月26日(火)、10月24日(火)は地域の皆様が「つながりの場」として楽しみにしておられる恒例の「ふれあい喫茶」も開店し、コーヒーを楽しんでいただきました。



2・3 丁目児童公園、草刈り等作業できれいに！

ほっと841



今年も1回目を5月に実施し、11月26日に最終4回目を実施し、環境維持に務めました。

この作業は市が管理する公園等を市と地域団体とが協働して維持管理を行ない、良好な都市環境と健全な街づくりに資することを目的とした活動で、機械による草刈り作業と低木の剪定作業をクリーンデーの前に実施しています。

4丁目児童公園は市との協定により斜面での危険を伴う作業があるため地域では実施していません。

活動者の年齢が高くなり活動が辛くなりつつあります、今後実施日をお知らせしますので、多くの方の参加をお願いします。機械の使う作業は難しくても、草、落ち葉の収集等誰にでもできることがたくさんあります、都合の良い時間だけで十分です。地域の皆さんの力をお貸してください。

自治会支援隊 ほっと841募集中！

お問い合わせ・登録はコミセンまで！

*自治会行事(夏祭り・防災訓練・子ども会)

*草刈り(2・3 丁目の児童公園)など

～お知らせ～

とんど焼き

とんど焼き実行委員

恒例の伝統行事「とんど焼き」を令和6年1月 14 日(日)午前9時45分からコミセン駐車場にて少年野球コーチ OB 会を中心に開催します。

正月飾りや書き初めなどを燃やし、1年の無病息災を祈りましょう。

今回は、久しぶりに「豚汁」をふるまう予定ですので、地域の子どもたちからお年寄りまで是非お越しください。



「カフェやよい」からのお知らせ

地域の皆さんが集いの場としてご利用頂いている「カフェやよい」は、本年の5月より新しいスタッフも加わり営業を再開しました。お友達とお誘い合わせのうえ昼食を食べながら楽しいひと時を過ごしていただきますようご来店をお待ちしております。

営業日:毎月第1、第3火曜日 営業時間:10時～13時(ラストオーダー12時30分)



コーヒー
100 円

紅 茶
100 円

お菓子付

お代わり自由(飲み放題)



カレーライス
250 円



親子丼
250 円



中華丼
250 円



うどん
250 円



焼きおにぎり
2 個
100 円

そして、そして、ご来店いただいたお客様には春(4～6 月)と秋(10～12 月)の季節野菜(マメ類、イモ類 etc etc)を安価にて提供させて頂いている時もあります。

弥生コミセン事務員交代のお知らせ

この度、7年間お勤めいただきました稲井さんが1交代され1月より野口さん(4丁目)が着任されます。

稲井さん、長い間ありがとうございました。野口さんよろしく願いいたします

◇コミセン窓口対応時間:9:00～13:00 日曜、祝祭日を除く



弥生まちづくり協議会への、ご意見・ご提案をお待ちしています、
連絡先:弥生が丘コミュニティセンター〒669-1546 弥生が丘2丁目21
☎/Fax:079-562-0434 mail:ya54278@xa3.so-net.ne.jp
公式ホームページ閲覧方法=【弥生まちづくり協議会】で検索

